





# おすすめ児童書8月



啓林堂書店 外商部  
 担当 森川・蔵田・八部・表野  
 Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151  
 e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp  
 啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>すいか!</b> 文 石津ちひろ          絵 村上康成 ¥1,540</p>
	<p><b>星をつるよる</b> 文・絵 キムサングン          訳 すんみ ¥1,650</p>
<p>おいしいすいかの選び方、知っていますか？          おじいちゃんは知っています。すいかをたたいて鳴った音を聞いたらわかるんです。          どんな音かな？真っ赤なすいか、おいしそう。          やっぱ夏はすいかですね。今すぐ食べたくなっちゃう絵本です。</p> <p>ISBN 978-4-338-26111-1 小峰書店 : 2013年 発売</p>	
<p>眠れないある夜。窓の外を見ると、お月さまが光ってる。誰が起きているのかな。          「あーそーぼー」声を掛けると、空から星が降りてきて、月のうさぎさんの元へ。          他にも眠れない子はいるかな。          青い夜空の月や星がふわーっと光って、ページをめくるとまぶしいくらい目に飛び込んできます。</p> <p>ISBN 978-4-7562-5638-6 パイインターナショナル : 2023年 発売</p>	

## ▽ 小学生以上

	<p><b>くすのきだんちのなつやすみ</b> 作 武鹿悦子          絵 末崎茂樹 ¥1,320</p>
	<p><b>ぼく、あぶらぜみ</b> 文 得田之久          絵 たかはしきよし ¥1,100</p>
<p>せみがシャアシャア鳴いています。とても暑い夏休み。          くすのきだんちの住人はみんな出かけてしまいます。          残ったのは管理人のもぐらのもぐ。一人になってちょっとさみしい・・・。          さあ、戸締りして、と思ったら、留守の家を狙う「ルスアラシ」がやってきます。          ピンチのもぐ。誰か助けてー！          くすのきだんちはどうなっちゃう？</p> <p>ISBN 978-4-564-01852-7 ひかりのくに : 2013年 発売</p>	
<p>あぶらぜみの一生がわかる絵本です。          卵から幼虫、成虫になるまでに五年もかかります。          そして成虫になると二週間ほどしか生きられないのです。          そんなせみの様子を貼り絵で描きます。          せみの羽化の様子は透明感があってとてもきれいです。          本物の羽化の様子を見てみたいですね。</p> <p>ISBN 978-4-8340-2341-1 福音館書店 : 2008年 発売</p>	